



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月7日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社トーカイ
 コード番号 9729 URL <https://www.tokai-corp.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野木 孝二
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員経理本部長 (氏名) 藤井 哲行 (TEL) 058(263)-5111
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	118,009	△2.3	7,294	△7.8	8,050	△1.6	5,481	4.3
2020年3月期	120,809	3.8	7,908	8.2	8,181	3.6	5,255	4.6

(注) 包括利益 2021年3月期 6,265百万円(33.5%) 2020年3月期 4,693百万円(△9.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	153.96	—	7.7	8.1	6.2
2020年3月期	146.59	—	7.8	8.5	6.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	102,180	73,878	71.8	2,065.02
2020年3月期	97,031	68,821	70.5	1,920.42

(参考) 自己資本 2021年3月期 73,386百万円 2020年3月期 68,366百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	9,229	△4,195	△1,974	34,987
2020年3月期	8,282	△3,510	△2,922	31,920

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2020年3月期	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 30.00	百万円 1,072	% 20.5	% 1.6
2021年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00	1,067	19.5	1.5
2022年3月期(予想)	—	19.00	—	19.00	38.00		25.2	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	123,160	4.4	7,732	6.0	8,067	0.2	5,315	△3.0	150.97

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期増減率については、2021年3月期に当該会計基準等を適用したと仮定して算定した増減率を記載しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	36,041,346株	2020年3月期	36,041,346株
② 期末自己株式数	2021年3月期	503,239株	2020年3月期	441,285株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	35,603,806株	2020年3月期	35,850,233株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	47,263	0.9	2,804	△5.2	4,465	3.8	3,520	16.2
2020年3月期	46,845	1.3	2,957	1.4	4,301	△10.1	3,029	△17.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	98.87		—					
2020年3月期	84.49		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年3月期	60,694		44,258		72.9		1,245.38	
2020年3月期	57,099		41,150		72.1		1,155.92	

(参考) 自己資本 2021年3月期 44,258百万円 2020年3月期 41,150百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、2021年5月26日（水）に当社ウェブサイトへ掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

国の社会保障制度改革により、超高齢社会の医療・介護ニーズに合わせたサービス提供体制の再構築、地域包括ケアシステムの構築、在宅サービスの充実等が段階的に進められており、医療・介護業界は大きな転換期を迎えています。

また、新型コロナウイルス感染拡大に伴う社会生活の制限が断続的に続いており、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

当社グループにおいては、「清潔と健康」に関わるサービス事業者として、感染防止の対策を徹底しながら事業を継続することで、社会的使命を果たすと共に、従業員やその家族の罹患防止・安全確保を行っております。

このような状況下、当連結会計年度における当社グループの経営成績については、売上高118,009百万円（前年同期比2,799百万円減、2.3%減）、営業利益7,294百万円（前年同期比613百万円減、7.8%減）、経常利益8,050百万円（前年同期比131百万円減、1.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益5,481百万円（前年同期比226百万円増、4.3%増）となりました。

[セグメント別状況]

① 健康生活サービス

新型コロナウイルス感染拡大に伴いホテル・旅館の稼働率が低下したことによる寝具・リネンサプライ事業及びクリーニング設備製造事業への影響等により、当連結会計年度は、前年同期比減収減益となりました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を特に大きく受けた上半期は、売上・利益ともに前年同期を下回ったものの、年間を通して好調に推移したシルバー事業の介護用品レンタルや、病院関連事業の戦略商品である「入院セット」「ネクサージ」の貢献により、下半期は売上・利益ともに前年同期を上回りました。

売上高	60,631百万円	（前年同期比	1,321百万円減、	2.1%減）
営業利益	5,403百万円	（前年同期比	671百万円減、	11.1%減）

② 調剤サービス

当期7店舗の出店及び2店舗の閉店により、138店舗の事業展開となりました。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、長期処方が増加したことにより処方箋単価は上昇したものの、患者の受診控えや医療機関の外来診療縮小等により処方箋枚数が減少し、前年同期比減収となりました。利益面につきましては、技術料売上の減少に伴い利益が減少したものの、売上原価及び販管費の低減に努めた結果、前年同期比増益となりました。

売上高	44,098百万円	（前年同期比	954百万円減、	2.1%減）
営業利益	3,006百万円	（前年同期比	88百万円増、	3.0%増）

③ 環境サービス

感染症対策需要により病院清掃を中心に清掃事業が好調に推移し、リースキン事業においても衛生関連商品の売上が伸長しました。しかしながら、リースキン事業の取引先である飲食店等の業況悪化の影響は大きく、前年同期比減収となりました。利益面につきましては、売上原価及び販管費の低減に努めたものの、売上減少に伴う利益減等により、前年同期を僅かに下回りました。

売上高	13,072百万円	（前年同期比	523百万円減、	3.9%減）
営業利益	944百万円	（前年同期比	23百万円減、	2.4%減）

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産合計は、前連結会計年度末の97,031百万円から5,149百万円増加し、102,180百万円となりました。これは、有価証券が291百万円、建物及び構築物が488百万円減少したものの、現金及び預金が2,945百万円、投資有価証券が1,632百万円、差入保証金(投資その他の資産「その他」)が568百万円増加したことが主な要因となっております。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末の28,210百万円から91百万円増加し、28,302百万円となりました。これは、未払金が323百万円、短期借入金が170百万円減少したものの、退職給付に係る負債が194百万円、支払手形及び買掛金が191百万円、繰延税金負債が154百万円増加したことが主な要因となっております。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末の68,821百万円から5,057百万円増加し、73,878百万円となりました。これは、配当金の支払いによる減少が1,068百万円、自己株式の取得による減少が176百万円あったものの、親会社株主に帰属する当期純利益5,481百万円の計上、その他有価証券評価差額金が790百万円増加したことが主な要因となっております。

この結果、自己資本比率は71.8%(前連結会計年度末比1.4%増)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ3,066百万円(9.6%)増加し、当連結会計年度末には34,987百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動により得られた資金は、9,229百万円(前年同期比946百万円増、11.4%増)となりました。

この主な要因は、税金等調整前当期純利益7,944百万円、減価償却費3,553百万円、退職給付に係る負債の増加129百万円、仕入債務の増加215百万円による資金増加要因が、たな卸資産の増加285百万円、法人税等の支払2,640百万円による資金減少要因を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動により支出した資金は、4,195百万円(前年同期比685百万円増、19.5%増)となりました。

この主な要因は、有形固定資産の取得2,687百万円、無形固定資産の取得591百万円、投資有価証券の取得726百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動により支出した資金は、1,974百万円(前年同期比948百万円減、32.5%減)となりました。

この主な要因は、長期借入金の返済570百万円、自己株式の取得176百万円、配当金の支払1,068百万円によるものであります。

なお、キャッシュ・フローの関連数値は以下のとおりであります。

	2019年3月期末	2020年3月期末	2021年3月期末
現金及び現金同等物(百万円)	30,069	31,920	34,987
有利子負債(百万円)	4,763	4,176	3,876
自己資本比率(%)	68.7	70.5	71.8

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染拡大により、社会生活の制限が断続的に続いており、当社グループにおきましても、引き続きホテル向けのリネンサプライ事業など一部事業の収益への影響が見込まれます。一方、医療機関や介護施設等で幅広い事業を展開する当社グループは、当期(2021年3月期)につきましては、病院関連事業やシルバー事業、調剤薬局事業などにおいても事業活動に影響が及んでいたものの第2四半期以降は状況が改善、次期につきましてはすべてのセグメントにおいて当期の売上を上回る見込みとなっております。

当社グループとしましては、「清潔と健康」に関わるサービスを提供する事業者として事業を継続することで社会的使命を果たすと共に、社会の変化、生活様式の変化により多様化するニーズに的確に対応し、収益性・安定性・成長性の確保を目指してまいります。

「健康生活サービス」では病院関連事業における戦略商品の拡販、シルバー事業における積極的な経営資源投下により、引き続きレンタル売上の拡大に努めてまいります。「調剤サービス」では、基幹病院の門前を中心とした店舗展開により蓄積してきた高度薬学管理のノウハウを生かしながら、かかりつけ薬局としての機能強化を図ることで地域に密着した調剤薬局を目指すとともに、敷地内薬局等多角的な出店にも取り組んでまいります。また「環境サービス」では、リースキン事業においてトイレ周りを中心とする衛生関連商品等の開発・拡販への注力、清掃事業において院内感染対策をはじめとした更なる質の高いサービス提供に取り組んでまいります。

次期の連結業績としましては、売上高123,160百万円(前年同期比5,151百万円増、4.4%増)、営業利益は7,732百万円(前年同期比438百万円増、6.0%増)、経常利益は8,067百万円(前年同期比16百万円増、0.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は5,315百万円(前年同期比165百万円減、3.0%減)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループが営む事業は、現時点において主に国内取引に限定されているため、当面は日本基準を継続して採用する予定ですが、今後の当社グループを取り巻く事業環境の変化や株主構成の推移並びにわが国におけるIFRS(国際財務報告基準)導入状況等を勘案のうえ、IFRS適用についての検討を進めてまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,202	35,148
受取手形及び売掛金	17,116	17,078
有価証券	385	93
たな卸資産	5,360	5,646
その他	629	838
貸倒引当金	△36	△35
流動資産合計	55,657	58,769
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27,811	28,141
減価償却累計額	△16,326	△17,144
建物及び構築物 (純額)	11,485	10,997
機械装置及び運搬具	15,757	16,114
減価償却累計額	△10,967	△11,536
機械装置及び運搬具 (純額)	4,789	4,578
土地	11,474	11,443
リース資産	1,534	1,512
減価償却累計額	△654	△720
リース資産 (純額)	880	792
建設仮勘定	264	84
その他	5,293	6,163
減価償却累計額	△3,456	△3,849
その他 (純額)	1,836	2,313
有形固定資産合計	30,730	30,209
無形固定資産		
のれん	247	185
その他	1,056	1,332
無形固定資産合計	1,303	1,517
投資その他の資産		
投資有価証券	4,843	6,476
繰延税金資産	1,220	1,303
その他	3,552	4,175
貸倒引当金	△276	△270
投資その他の資産合計	9,340	11,684
固定資産合計	41,374	43,411
資産合計	97,031	102,180

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,987	12,178
短期借入金	1,975	1,804
未払金	3,795	3,472
未払法人税等	1,449	1,370
賞与引当金	1,955	2,060
役員賞与引当金	84	75
その他	1,611	1,727
流動負債合計	22,859	22,689
固定負債		
長期借入金	792	807
リース債務	588	511
繰延税金負債	208	362
役員退職慰労引当金	470	502
退職給付に係る負債	1,815	2,010
その他	1,475	1,418
固定負債合計	5,350	5,612
負債合計	28,210	28,302
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,108	8,108
資本剰余金	4,946	4,948
利益剰余金	55,230	59,643
自己株式	△1,024	△1,164
株主資本合計	67,261	71,535
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,109	1,900
退職給付に係る調整累計額	△3	△48
その他の包括利益累計額合計	1,105	1,851
非支配株主持分	454	491
純資産合計	68,821	73,878
負債純資産合計	97,031	102,180

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	120,809	118,009
売上原価	90,559	88,628
売上総利益	30,249	29,381
販売費及び一般管理費	22,341	22,086
営業利益	7,908	7,294
営業外収益		
受取利息	22	19
受取配当金	128	145
助成金収入	29	381
保険解約返戻金	6	135
その他	199	208
営業外収益合計	387	891
営業外費用		
支払利息	39	33
為替差損	4	39
支払補償費	—	30
その他	69	31
営業外費用合計	114	135
経常利益	8,181	8,050
特別利益		
固定資産売却益	2	1
受取保険金	50	—
特別利益合計	52	1
特別損失		
固定資産売却損	17	—
固定資産除却損	71	11
減損損失	61	23
投資有価証券評価損	237	46
関係会社株式評価損	63	—
災害による損失	—	9
店舗閉鎖損失	—	6
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	12
特別損失合計	450	108
税金等調整前当期純利益	7,783	7,944
法人税、住民税及び事業税	2,662	2,597
法人税等調整額	△169	△172
法人税等合計	2,493	2,424
当期純利益	5,290	5,520
非支配株主に帰属する当期純利益	34	38
親会社株主に帰属する当期純利益	5,255	5,481

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	5,290	5,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△605	790
退職給付に係る調整額	7	△45
その他の包括利益合計	△597	745
包括利益	4,693	6,265
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,658	6,227
非支配株主に係る包括利益	34	38

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,108	4,954	50,924	△24	63,963
当期変動額					
剰余金の配当			△1,078		△1,078
親会社株主に帰属する当期純利益			5,255		5,255
自己株式の取得				△1,000	△1,000
連結子会社の決算期変更に伴う増減		△7	128		120
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△7	4,305	△1,000	3,297
当期末残高	8,108	4,946	55,230	△1,024	67,261

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,714	△11	1,702	410	66,076
当期変動額					
剰余金の配当					△1,078
親会社株主に帰属する当期純利益					5,255
自己株式の取得					△1,000
連結子会社の決算期変更に伴う増減					120
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△604	7	△597	43	△553
当期変動額合計	△604	7	△597	43	2,744
当期末残高	1,109	△3	1,105	454	68,821

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,108	4,946	55,230	△1,024	67,261
当期変動額					
剰余金の配当			△1,068		△1,068
親会社株主に帰属する当期純利益			5,481		5,481
自己株式の取得				△176	△176
自己株式の処分		1		36	37
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	－	1	4,413	△140	4,274
当期末残高	8,108	4,948	59,643	△1,164	71,535

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,109	△3	1,105	454	68,821
当期変動額					
剰余金の配当					△1,068
親会社株主に帰属する当期純利益					5,481
自己株式の取得					△176
自己株式の処分					37
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	790	△45	745	37	782
当期変動額合計	790	△45	745	37	5,057
当期末残高	1,900	△48	1,851	491	73,878

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	7,783	7,944
減価償却費	3,311	3,553
減損損失	61	23
のれん償却額	102	93
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△22	△7
賞与引当金の増減額 (△は減少)	164	104
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	7	△9
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	12	31
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	73	129
受取利息及び受取配当金	△151	△165
支払利息	39	33
固定資産除却損	71	11
投資有価証券評価損益 (△は益)	237	46
関係会社株式評価損	63	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△397	42
たな卸資産の増減額 (△は増加)	221	△285
仕入債務の増減額 (△は減少)	△865	215
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△107	74
その他	76	△93
小計	10,683	11,742
利息及び配当金の受取額	145	161
利息の支払額	△39	△33
法人税等の支払額	△2,505	△2,640
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,282	9,229
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△254	△284
定期預金の払戻による収入	336	284
有形固定資産の取得による支出	△2,403	△2,687
無形固定資産の取得による支出	△536	△591
投資有価証券の取得による支出	△101	△726
その他	△551	△190
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,510	△4,195
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△70	△148
長期借入れによる収入	460	540
長期借入金の返済による支出	△640	△570
自己株式の取得による支出	△1,000	△176
配当金の支払額	△1,078	△1,068
割賦債務及びリース債務の返済による支出	△509	△475
その他	△84	△73
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,922	△1,974
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	6
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,845	3,066
現金及び現金同等物の期首残高	30,069	31,920
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5	—
現金及び現金同等物の期末残高	31,920	34,987

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及びその業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、サービス別の事業本部制を採用しており、各事業本部及び子会社ごとの事業内容に応じて、包括的な戦略を立案し、事業活動を展開することで、グループ全体での長期的な成長を目指しております。

したがって、当社グループは「健康生活サービス」、「調剤サービス」及び「環境サービス」の3つを報告セグメントとしております。

「健康生活サービス」は、医療機関や介護福祉施設でのリネンサプライなど周辺業務を受託する病院関連事業、介護用品のレンタル等を行うシルバー事業、医療機関等での給食業務を受託する給食事業、宿泊施設への寝具類のレンタル等を行う寝具・リネンサプライ事業のほか、クリーニング設備製造事業、アクアクララ事業などで構成されております。

「調剤サービス」は、基幹病院の門前を中心に展開する「たんぼぼ薬局」の経営を行っております(調剤薬局事業)。

「環境サービス」は、ダストコントロール商品のレンタル・販売を行うリースキン事業、各種施設での清掃や警備業務などを受託するビル清掃管理事業、太陽光を活用した売電事業などで構成されております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	連結財務諸 表計上額 (注)2
	健康生活 サービス	調剤 サービス	環境 サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	61,953	45,053	13,596	120,602	206	120,809	—	120,809
セグメント間の内部 売上高又は振替高	40	—	381	422	3	425	△425	—
計	61,993	45,053	13,977	121,025	209	121,235	△425	120,809
セグメント利益	6,074	2,917	967	9,960	29	9,989	△2,081	7,908
セグメント資産	39,327	30,200	10,413	79,941	414	80,355	16,675	97,031
その他の項目								
減価償却費	2,259	491	391	3,142	6	3,149	162	3,311
のれん償却費	61	7	32	102	—	102	—	102
減損損失	—	61	—	61	—	61	—	61
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	2,140	792	296	3,230	10	3,240	411	3,652

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報提供事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	連結財務諸 表計上額 (注)2
	健康生活 サービス	調剤 サービス	環境 サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	60,631	44,098	13,072	117,803	206	118,009	—	118,009
セグメント間の内部 売上高又は振替高	42	0	366	409	3	412	△412	—
計	60,674	44,099	13,439	118,212	210	118,422	△412	118,009
セグメント利益	5,403	3,006	944	9,354	31	9,386	△2,091	7,294
セグメント資産	39,549	31,719	10,708	81,978	434	82,412	19,768	102,180
その他の項目								
減価償却費	2,354	513	405	3,273	9	3,283	270	3,553
のれん償却費	53	7	33	93	—	93	—	93
減損損失	—	18	—	18	—	18	4	23
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	1,998	734	388	3,121	20	3,141	272	3,414

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報提供事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,920.42円	2,065.02円
1株当たり当期純利益	146.59円	153.96円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	68,821	73,878
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	454	491
(うち、非支配株主持分) (百万円)	(454)	(491)
普通株式に係る純資産額 (百万円)	68,366	73,386
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数 (千株)	35,600	35,538

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	5,255	5,481
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	5,255	5,481
普通株式の期中平均株式数 (千株)	35,850	35,603

(重要な後発事象)

該当事項はありません。